

# Hyogo大好き!

17号  
2022年  
冬号

## 全国マニフェスト大賞 日本一とりました!



兵庫県議会議員

## 相崎 佐和子 県政活動ニュース

新型コロナウイルス感染症が発生して約2年がたとうとしています。お亡くなりになった方々に哀悼の意を表するとともに、対策に尽力くださっている多くの方々に心より感謝を申し上げます。

2022年、まずは引き続き万全なコロナ対策に取り組んでまいります。命を守ることが最優先なのは

絶対です。そして私たちの生活を立て直します。しんどい状況を力強く支援し、コロナで生じた新しいスタイルや価値観などを取り入れたこれまで以上の社会を創りたい。

一人ひとりを大切にする新しい社会に向けていっそう力を尽くすことをお約束します。

### 第35回 サワコの茶話会

普段思っていることなどを語り合う“サワコの茶話会”。ぜひお気軽にご参加ください。

お会いできるのを心より楽しみにしております。

日時

2022年3月5日(土)  
14:00~16:00

場所

東りいたみホール3階  
大会議室



※予約不要です

※感染症の状況によりオンライン開催にする場合があります

※保育はありませんがお子様連れも大歓迎です

### Profile

#### 【学歴】

- ▶私立親和中学・女子高校(中学受験して神戸の中高一貫の女子校へ)
- ▶国立奈良教育大学・大学院(国立大学の水泳部で青春。大学院は政治学ゼミ)

#### 【職歴】

- ▶アナウンサー(地元ケーブルテレビなど多数出演)
- ▶第12代兵庫県広報専門員(県広報TV番組など企画から出演まで)
- ▶伊丹市議会議員(3期)第61代議長 ▶兵庫県議会議員(1期)

#### 【役職】

- ▶ローカル・マニフェスト推進連盟 共同代表  
(全国約800名が加盟 早稲田大学マニフェスト研究所と連携)
- ▶出産議員ネットワーク 関西ブロック代表

#### 【受賞歴】

- ▶第11回全国マニフェスト大賞 優秀賞(個人)
- ▶第16回全国マニフェスト大賞 グランプリ(団体)

#### 【資格】

- ▶教員免許(小学校・中学校社会・高校地理歴史)

#### 【家族】

- ▶夫・長女(高1)・次女(小6)

# ひょうご旅キャンペーン、大丈夫か?! ~12月議会~

## 12月議会で723億円の追加予算!

兵庫県議会の12月定例会(12月1~13日)にて、**723億円の補正予算**(年度はじめに組んだ予算にプラスする予算)を組みました。うち約721億円はコロナ対策費です。相崎はうち2施策について、問うべき点があるとして**本会議場で質疑**しました。

## 「ひょうご旅キャンペーン」

### → 感染拡大時はすぐにストップを!

補正予算のうち**2億円は「ふるさと応援ひょうごを旅しようキャンペーン」**です。GOTOトラベルの兵庫版で、宿泊代金の割引・クーポン券の配布を行う取り組みです。

コロナ禍で沈み込んだ観光業を支援し、地域経済を再活性化させることは、行政の責任と役割であり、実施自体は賛成です。懸念するのは、キャンペーン実施が感染拡大に繋がらないかということ。感染状況が深刻になった場合は直ちにストップせねばならず、**停止要件を明確に決めておくこと、要件には近隣府県の感染状況も踏まえることを提言**しました。

## PCR検査などの無料実施拡大

### → 広範囲での実施と確実な広報を!

感染拡大防止の基本は、幅広い検査での早期発見隔離です。しかしこれまでは、濃厚接触者等でなければ検査が有料だったことが大きなネックでした。

今回補正予算で、健康上の理由などによりワクチン接種ができない方、感染拡大時において希望される方などの**検査を無料化**。異論はありません。懸念するのは、実施が小規模に留まらないか、当事者に情報が行き届くのかということ。取り組みには相当な整備が必要ですが、**広範囲で実施すること、当事者の方々に情報を確実に届けることを提言**しました。



相崎  
コメント

特にコロナ対策は、状況に応じた的確な対策が必須。そのために現場の声を届けねば! と思っています。今回は、相崎の本会議質疑に対してイエスの回答を得ることができました。引き続き私たちの声を上げてまいります。

# 新規ビッグ事業、ストップの要望が実現! ~県政改革方針~

12月16日、県は「**行財政運営方針の見直し(一次案)**」を**発表**しました。

これは10年間の計画で、今年度は見直し(3年ごと)の年度。その一次案が「**県政改革方針(仮称)**」として発表されたわけです。

実質、**斎藤新知事が提示した県政の改革方針**です。

## 大きな見直し点(抜粋)

- ・ 県庁舎再整備事業→一旦凍結
- ・ 但馬空港滑走路延長→慎重に検討
- ・ 2万人規模の大型アリーナ建設→検討を凍結
- ・ 統合後の阪神県民局の伊丹庁舎増築→凍結
- ・ ブラジルや西豪の海外事務所→撤廃
- ・ 出合いサポート10地域センター→廃止

数々の新規ビッグ事業は凍結か検討になったこと、財政収支の試算に用いる経済成長率を成長実現ケースからベースラインケースに変更したこと、つまり甘い試算をやめたことは、**相崎ならびに会派が主張してきたこと**であり、

評価できる点です。

一方で、見直し対象として挙げられた数々の事業がほぼ説明なく突然であったことから、様々な意見が噴出しています。例えば、阪神北県民局と阪神南県民センターを統合して本庁舎機能を伊丹に設置する話も、今回の一次案では凍結。**委員会で検討して決めた方針と異なることへの説明、真に行財政改革となる方策の検討(コストの再試算)**などを求めています。



相崎  
コメント

行財政の見直し、踏み込んだ改革は評価しています。ただ、案によってはもっと説明が必要だったり、よりベターな方策があるものも散見。私たちの声を上げていかねばなりません。ぜひご意見をお願いいたします!



# ご存知ですか？ 但馬に県立大学OPEN! ~県内の視察調査~

感染対策をしながら県内を様々に視察しています。現場に足を運び、生のお声を聴くことを大事にしています。現場主義!

## 芸術文化観光専門職大学@豊岡市

昨年4月、但馬エリアに4年制の県立大学である「**芸術文化観光専門職大学**」が開学しました。芸術文化と観光の2つの視点を生かし、地域を元気にする人材を育成する**公立専門職大学**です。この大学の面白いところは地域と連携していること。“演劇のまち但馬”として地域活性化に取り組む地元とコラボレーションして、芸術文化と観光を地元と一緒に盛り上げています。

今後のポイントは就職。この大学での学びが芸術や観光を支える分野での活動に繋がることが課題です。



相崎  
コメント

悲願とされていた但馬エリアの4年制大学。コロナ禍での開学となりましたが、学生は地元の方々に可愛がられながらイキイキと好きなことを学んでいました。学長の平田オリザ氏は大変クレーバーで信頼度大。伊丹のアイホールを、大学の実地学習の場として活用するようオリザ学長に直訴してきました。

これからの伸びに期待が膨らみます。ぜひご注目ください!

## 初代県庁館@神戸市兵庫区

幕末期に設置された**初代の県庁を復元**。県政150年を機に整備している「**県立兵庫津ミュージアム**」の一環です。

兵庫津は昔の大輪田泊(おおわだのとまり)。日本史の授業でお聞きになったことがあるのではないのでしょうか。



相崎  
コメント

初代兵庫県知事の伊藤博文が映像で出迎えてくれます。現在、県政の一端を担わせてもらっていることに身が引き締まりました。

施設としては、ミュージアム全体の整備を経て、グロスでコンテンツの力を発揮していけると思います。

# 全国マニフェスト大賞、日本一とりました!

「**全国マニフェスト大賞**」というコンテストがあります。“政策の甲子園”と呼ばれる**全国最大規模の政策コンテスト**です。今年は2,730件の応募があり、**グランプリ(日本一)**に“**出産議員ネットワーク・子育て議員連盟**”が選ばれました。**私が関西ブロック代表を務める団体**です。光栄の限りであり、大変嬉しいです。

出産議員ネットワーク(以下、出産N)は、**議員として出産を経験した地方女性議員の集まり**で、全国約100人が所属しています。自身の経験を教訓に、出産や育児、介護などと議員活動が両立できる仕組みの整備を通して多様な人の声が届く議会に、そして誰もが個性や能力を十分に発揮できる社会づくりを目指しています。



——なぜ出産Nが日本一を取ったのか。——

### ○全国アンケート実施

全国のすべての議会、当事者にアンケートを取り、感情論でなくエビデンス(証拠)に基づく理論を展開

### ○法律の制定・改正

「政治分野における男女共同参画推進法」の成立を全政党に直接要望して実現。法改正時も要望活動して内容が反映。

### ○議会規則の変更

議会規則を出産育児介護がしやすいように変更すべく、標準ルールを定める議長会に要望活動して実現。ほとんどの議会が規則を変更。

相崎  
コメント

日本一の受賞は嬉しかった!でもこれは相崎の功績ではありません。全国の議員が党派を超えて連携して法律や規則を変えたからです。多様な人の声が政治の場に届く取り組みが日本一を取ったのは、その方向性が認められたと嬉しく思っています。

これからも、全国の仲間議員と連携して、誰もが個性と能力を発揮できる社会づくりを進めていきます!

### ●知事に申し入れ

11月19日、姫路市で発生した高病原性鳥インフルエンザの対応について、県議会から知事に申し入れを行いました。影響を受けた養鶏場への財政支援と風評被害の防止を要望し、財政支援は12月定例会で補正予算化されました。

今後も緊急に知事申し入れをするなど、必要な施策を力強く県政に訴えます。



### ●来年度の予算を要望

11月12日、知事に会派で来年度予算の要望を行いました。

相崎からは①病院の再編統合に係る国県から財政的サポート②学校におけるサポート人材の強化を要望。

現場の様子を訴え、然るべき県の対策を強く求めました。現場の声を届ける役割と責任を今後も果たす決意です。



### ●阪神北エリアで懇談

12月22日、県議会議員（阪神北エリア選出）と兵庫県（阪神北県民局）との懇談会がありました。

相崎からは①観光支援（日本遺産「伊丹諸白と灘の生一本」の県によるPR）②阪神北県民局と阪神南県民センターの統合のあり方（真に県民サービス向上と行財政改革になる統合の検討）を要望しました。



### ●伊丹市長と懇談

11月10日、県議会議員（伊丹市選出）と伊丹市長や教育長で、来年度予算について懇談しました。

病院の再編統合、文化施策のあり方、県民局の統合などについて意見交換。

市と県が連携することにより、伊丹がさらに発展する方策を今後も進めていきます。

### ●大学生のサテライトゼミ

11月19日、神戸学院大学経済学部で県議会サテライトゼミがありました。

学生さんからプレゼンを聞き、県議会議員が意見を伝える取り組み。フレッシュな感性に感心。若い方の課題抽出力と問題解決力を伸ばす取り組みを今後も重ねていきたいものです。



### ●地域活動も様々に

地元自治会でお餅つきや歳末パトロール、自治協議会で焼き芋大会や防災訓練、近隣自治機会との交流・・・

お会いできるのが嬉しく、話を聞かせていただけるのがありがたいです。

これからも地域にドンドン出ていきますので、あなたのお声を聞かせてください。



## 情報 どんどん 発信中!

もっと情報をお届けしたい、もっとお声をお聞きたい。その思いから、様々な方法で情報を発信しています。皆様に情報が届き、お声を聴かせていただくことができれば嬉しい限りです。

ホームページ  
http://sawako-aizaki.com



Facebook  
https://www.facebook.com/sawako.aizaki



Twitter  
https://twitter.com/aizakisawako



Instagram



YouTube



メールマガジン  
「相崎佐和子レター」

親しい方に手紙をお送りする気持ちで書いています。

登録方法

下記の連絡先までメールアドレスをお教えください。メルマガ登録します。

活動  
ニュース

バックナンバーは下記HPに。郵送希望はご連絡を



お声はこちらへ!

発行元：相崎佐和子

伊丹市西台5-1-11 (072) 768-9260 (072) 768-9261  
sawako.aizaki@gmail.com